

東京女子医科大学東医療センターが足立区へ移転することに反対する決議

東京女子医科大学は、平成26年12月24日開催の理事会において東京女子医科大学東医療センターの移転方針を決定し、平成27年1月28日開催の理事会において足立区への移転を検討することを決定したとのことである。

現在地の環境での建替等に大きな課題があるとはいえ、平成7年には、「東京女子医科大学付属第二病院建替え計画に関する基本合意書」を、荒川区、女子医科大学、東京電力の三者で締結し、病院建替えにあたり、宮の前児童遊園西側道路を6メートルに拡張するなどの支援を区として行った結果、平成16年には東棟棟が竣工したなどの経緯がある。

このように、共に手を携えて地域医療の充実に努めてきた荒川区に対し、何の相談もなく、突然このような動きがあることについては、今まで培ってきた信頼関係を著しく損なうものであり、強い憤りを禁じえない。

これまで、80年にわたりこの地域の医療を担ってきた東京女子医科大学東医療センターが、地域に根差し、多くの区民をはじめ近隣区にお住いの方が利用する医療施設であること、災害拠点病院として災害医療にも重要な役割を担っていること、商店街など区全体の地域経済への影響も懸念されることなどを理由に、区民は大きな不安を感じている。

よって、荒川区議会は、東京女子医科大学東医療センターが足立区へ移転することに反対をし、移転の検討を直ちに中止し、荒川区及び荒川区議会と誠意をもって話し合うよう強く求めるものである。

以上、決議する。

平成27年2月26日
荒川区議会

意見書提出

2月会議では1件を可決し、関係機関に提出しました。

「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書

本年は、第2次世界大戦の終戦から70年の節目を迎えます。

我が国は、大戦中、自国民やアジアの人々に多大な苦痛をもたらした事への反省に立って、日本国憲法に不戦の決意と「世界平和」という理想実現への努力を謳い、70年間、国連を中心とした平和の拡大に真摯に努力してきました。今後、我が国は唯一の戦争被爆国として、核兵器廃絶への取り組みにおいて、積極的貢献を果たさなければなりません。

昨年4月、核兵器の非人道性を巡る議論の高まりの中で開催された「軍縮・不拡散イニシアティブ(NPT)」広島外相会合では、世界の政治指導者の被爆地訪問などを呼びかける「広島宣言」を我が国から世界に発信することができたところである。

よって、荒川区議会は、政府に対し、一日も早い「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」の構築に向けて、我が国が積極的貢献を果たすよう、以下の事項を求めます。

器の不拡散に関する条約(NPT)において、核兵器のない世界に向けた法的枠組みの検討に着手することを合意できるように、本年開催されるNPT再検討会議の議論を積極的にリードすること。

2 原爆投下から70年の本年我が国で開催される広島での国連軍縮会議、長崎でのバグウォッシュ会議世界大会から核兵器のない世界に向けた法的枠組み実現への力強いメッセージが世界に発信できるように、政府関係者、専門家、科学者とともに市民社会の代表や世界の青年による参加の促進を図るなど、両会議を政府としても積極的に支援すること。

3 NPT「広島宣言」を受け、主要国の首脳が被爆の実相にふれる第一歩として、日本で開催される2016年主要国首脳会議(サミット)の首脳会合、外相会合やその他の行事を広島、長崎で行うことを検討すること。

4 核兵器禁止条約を始めとする法的枠組みの基本的理念となる核兵器の非人道性や人間の安全保障並びに地球規模の安全保障について、唯一の戦争被爆国として積極的に発信し、核兵器のない世界に向けた法的枠組みに関する国際的な合意形成を促進すること。

5 日米間のあらゆる場の議論を通じ、核兵器のない世界に向けての法的枠組みを見通した日米安全保障のあり方を検討し、核兵器のない世界に向けた新たな安全保障のあり方を世界に発信することにより、国際的議論を促進すること。

核兵器保有国も参加する核兵器

1 核兵器保有国も参加する核兵器

(内閣総理大臣・外務大臣あて)

議案の審議結果

平成26年度定例会・2月会議
3月緊急会議

○賛成 ×反対 - 出席
太字は討論のあったことを示す

議案番号・議案名	会派名・結果 (数字は会派人員)											結果
	自由民主党 荒川区議会議員団	公明党 荒川区議会議員団	日本共産党 荒川区議会議員団	民主・市民の会	あらかわ元気クラブ	日本創 新党	あらかわ正論の会	荒川区改革の会	結果	結果	結果	
<2月会議> 議員提出議案(11件)												
第29号 荒川区学校給食費助成条例	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
第30号 荒川区小中学校等入学料金の交付に関する条例	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
第31号 荒川区高齢者入浴事業に関する条例	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
第32号 荒川区生きがい奨励金支給に関する条例	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
第33号 荒川区高齢者介護保険負担軽減助成条例	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
第34号 荒川区住宅リフォーム促進及び区内施工業者仕事づくり条例	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
第35号 荒川区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
第36号 荒川区学童クラブの運営に関する条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
第37号 東京女子医科大学東医療センターが足立区へ移転することに反対する決議について	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	可決
第38号 「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書提出について	○	○	×	○	×	×	×	○	×	×	○	可決
第39号 荒川区議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
<2月会議> 区長提出議案(23件)												
第77号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
第78号 荒川区地域包括支援センターが実施する包括的支援事業の人員等の基準に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第79号 荒川区指定介護予防支援等の事業の人員及び運営、指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法等の基準に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第80号 荒川区行政手続条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
第81号 荒川区情報公開条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第82号 荒川区手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第83号 荒川区立保育所条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議案番号・議案名	会派名・結果 (数字は会派人員)											結果
	自由民主党 荒川区議会議員団	公明党 荒川区議会議員団	日本共産党 荒川区議会議員団	民主・市民の会	あらかわ元気クラブ	日本創 新党	あらかわ正論の会	荒川区改革の会	結果	結果	結果	
<3月緊急会議> 区長提出議案(3件)												
第100号 荒川区特別区税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第101号 荒川区立在宅高齢者通所サービスセンター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第102号 荒川区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	可決